

鶴田町長選挙

の当選者をお知らせいたします

任期満了に伴う鶴田町長選挙が7月28日告示されました。8月2日には投開票が行われ、相川正光氏が再選されました。

鶴田町長選挙当選者



あいかわ まさみつ
相川 正光 氏
(中野・72歳・④)

任期：令和8年8月21日

～
令和12年8月20日

※○内は当選回数

お出迎えの様子



若い世代から選ばれる町づくりを目指して 第4期相川町政がスタート

町民のくらしを守る

このたびの鶴田町長選挙におきまして、町民の皆様の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、引き続き鶴田町長の重責を担うことになりました。

あらためて私に課せられた使命と責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて、私は4期目の立候補にあたり、「国・県と連携した物価高対策の推進」、「子育て、教育に対する保護者負担の軽減拡充」、「農業所得の向上と地域経済の活性化を支援」、「防災・減災、除排雪、クマ対策の強化」、「生徒の夢を叶える下山学園高校への支援の継続」の5つの公約を掲げさせていただきました。

これまでの取組と成果を踏まえつつ、公約に掲げた5つの事項に重点を置きながら、町の最大の課題であります少子化・人口減少に対応するため「若い世代が

ら選ばれる町づくり」を目指す第6次町総合計画を引き続き前に進めて参ります。

同時に、今まさに最優先すべきは、町民のくらしを直撃している物価高騰への対策です。国・県との連携により、迅速かつ実効性のある支援を形にして参ります。

町民の皆様の「くらしを守る」ために、さまざまな施策を進め、「常にチャレンジ」する心構えで、町政運営に邁進してまいります。

今後も、初心を忘れることなく、町民の皆様のため、町発展のため、誠心誠意、まちづくりに取り組んでまいりますので、これまで以上のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、4期目の就任にあたってのごあいさつといたします。

鶴田町長 相川 正光





8月15・16日の2日間、「つるたまつり」が開催されました。

15日は、子どもたちが楽しめる遊具が設置されたほか、バルーンアートやシャボン玉ショーが行われました。特設会場ではねぶたの囃子に合わせた太鼓叩き体験のほか、ビアガーデンやJA つがるにのしきた農協鶴翔支店提供による特産物抽選会が行われました。

夜にはつるりんねぶたを先頭に、11台のねぶた・太鼓が合同運行で町内を一巡しました。つるりんねぶたをひいた子どもたちは満面の笑みを浮かべていました。

運行コースの沿道には多くの観客が集まり、一体となって掛け声を響かせました。参加団体が披露する個性豊かな囃子の音色をはじめ、華やかな踊りや迫力ある獅子舞が披露され、訪れた人々を魅了しました。



16日の夜には、富士見湖パークで打ち上げ花火が行われました。富士見湖パークでの花火は前回（2019年）から7年ぶり。3年にわたった鶴の舞橋改修工事完成を祝う目的で、約3,000発の花火が夜空を彩りました。当日は、シャトルバス運行や臨時駐車場の開設が必要なほど多くの方々にご来場いただき、会場は大変な熱気に包まれました。

ひとつのプログラムが終了するごとに、客席からは割れんばかりの盛大な拍手が送られました。「メッセージ花火」の企画では、心温まるメッセージが次々と読み上げられ、会場内は「おめでとう」や「ありがとう」といった歓声と優しい笑顔に包まれていました。

グランドフィナーレでは、色とりどりの花火が打ち上がった後、夜空と湖面の2か所で巨大なしだれ柳の花火が打ち上がり、光と音が織りなす幻想的な演出で会場を華やかに盛り上げました。